

児玉如忠関係文書目録

国立国会図書館憲政資料室

児玉如忠関係文書目録

請求番号	タイトル	作成者	年月日	数量	備考
1	清国ニ於ケル独逸軍隊				
2	独乙の検閲方法				
3	独逸国将校候補者ノ教育及び其制度ノ概略 全				
4	独乙第十三獵兵大隊第四中隊長ノ教育日誌				
5	教育順次講義筆記				
6	軍隊教育順次教令第二部 草按				
7	新兵教育ノ参考ニ供ス	児玉大佐			
8	兵卒教育問答				
9	新兵教育ニ付テ訓示				
10	新兵教育				
11	下士・上等兵教育教令実施細則（草案）				
12	各将校団冬季作業問題				
13	第六師団軍隊及衛戍実視之報告		明治26年		
14	歩兵第十七旅団第一種機動演習経過の大要		明治36年		
15	訓示 一 歩兵第十七旅団長 児玉如忠	児玉如忠	明治40年		
16	日露戦役ニオケル兵ノ偉勲概記 歩兵軍曹 森 栄助 歩兵一等卒 上田惣太郎 歩兵伍長 勝野志一郎 歩兵一等卒 飛間広吉		明治38年		
17	全ノ観タル橋中佐	歩兵大尉 遠藤太松			
18	富士の裾野戦闘射撃場設置の建議				
19	兵役期限論				
20	歩兵部隊戦闘射撃論	ローネー著			
21	セリダン將軍普仏戦争之手記	渡辺 央 輯録			
22	普墺、索巴、行政裁判所判決書及び専理評定官ノ報告書（訳文）				
23	児玉如忠宛 松原皎三郎書簡			1通	
24	図表				
(1)	連隊教育系統図野戦軍糧食事務連絡一覧表				
(2)	日露戦争戦死者遺物ニヨル煉造仏画・日露戦争第三師団死傷人員表・日露戦争第十七師団死傷表				

児玉如忠関係文書目録

請求番号	タイトル	作成者	年月日	数量	備考
24	(3) 歩兵第十七旅団征露記念写真・名簿・奉天の会戦附図附表				
25	地図				
	(1) 士官学校生徒五州行軍記事附図		明治18年		
	(2) 応用戦術講義録附図			5枚	
	(3) 西比利交通大地図・台湾北部(匪徒蜂起に際し後備歩兵第五大隊守備配置畧図)				
	(4) 北清地図・清国鉄道図(大阪毎日新聞紙面)			2枚・1枚	
	(5) 日本各地地図(習志野原(2)・高師原・高根村・名古屋・豊橋・品川駅・東京西部・六連村・田原)				
追加分					
軍政					
26	一般ノ服役ヲ日本ニ採用スルノ必要	メッケル	明治19年12月		
27	徴兵令改正之主意		明治22年3月		
28	陸軍大臣口述要領		明治33年3月		
29	桂陸相訓示ノ要領		明治33年4月5日		
30	富士裾野大射撃場設置意見書		明治36年1月		
31	明治三六年度近衛歩兵第二連隊第九中隊經理方法				(別冊) 三十年式歩兵銃保存法草案
32	明治三六年度第十一中隊經理方法				
33	勲績明細書(広瀬 猛・池内英太郎・馬場儀雄・石原応恒・大森 勝)		明治38年カ	2冊	
34	得利寺附近ノ戦闘ニ就テ(於陸軍大学校卒業式)	梅津美治郎			
35	帝国軍人後援会記事 明治43年11月より大正4年2月(52ヶ月分)大隈侯ノ演述		大正4年		
36	国防論				
37	日本陸軍高等司令官司建制論	メッケル			
38	兵役期限論				
書簡草稿					
39	故貞ノ死去ヲ申送ル書簡草稿		大正9年		
40	三浦翁宛書簡草稿		大正10年		
41	立花小一郎宛書簡草稿			3通	
42	栗屋 盈宛書簡草稿		大正11年7月	2通	

児玉如忠関係文書目録

請求番号	タイトル	作成者	年月日	数量	備考
43	小泉来兵衛宛等書簡草稿 (寺内・松岡・高田・三浦・大井・本郷氏等宛)				
44	安養宛書簡草稿				
45	高田朝次・椿一宛書簡草稿				
46	林 春道宛書簡草稿				
47	梅地庸之丞宛書簡草稿				
48	村田峰次郎宛書簡草稿				
49	松岡宛書簡草稿				
50	児玉鶴子分家ノ件				
地図					
51	十八年秋季埼玉県新野郡ニ於テ東京鎮台ノ演習地附図		明治18年		
52	二十万分一図式				
53	豊橋町及ヒ下地町近傍地図		明治26年6月		
54	関東地方地図十万分一地図		明治34年		
55	台湾図		明治36年11月		
56	播磨ノ国加西郡二万分一地図				
57	(姫路付近)二万分一地図				
58	三日村・堅志田・山崎・陣内村一万分一地図			5枚	三日村 2枚
軍教育					
59	明治十八年秋季検閲 東中部・兵科対策按口論		明治18年10月		
60	(明治31年12月1日改正)近衛歩兵第二連隊教育方針		明治31年12月		
61	明治三二年度第一大隊教育方法				
62	明治三三年度近衛歩兵第二連隊第二大隊教育方法				
63	在独児島大尉ハンノーバ歩兵第四七連隊教育ニ関スル報告抜萃		明治33年カ		偕行社記事カ第三〇五号
64	小銃射撃術之拡張策案		明治33年7月		
65	独乙報告第四号 連隊内ノ形況		明治33年8月		
66	明治三三年度近衛歩兵第二連隊第一大隊教育方法				
67	独逸国駐在河村大尉より報告抜粹 (偕行社記事 288・289・291号)		明治34年		
68	明治三五年度近衛歩兵第二連隊第一大隊教育方法				

児玉如忠関係文書目録

請求番号	タイトル	作成者	年月日	数量	備考
69	明治三五年度近衛歩兵第二連隊第三大隊教育方法				
70	近衛歩兵第二連隊第二大隊教育方法		明治34年12月	2冊	
71	明治三五年四月中旬 近衛歩兵第一旅団幹部演習記事			2冊	
72	明治三六年度近衛歩兵第二連隊第三大隊教育方法			2冊	
73	明治三六年度 第十一中隊教育方法			1綴	
74	河村 児島 尾野 蜂須賀諸氏ノ独軍ニツイテノ報告		明治36年2月		
75	明治三六年特命検閲講評		明治36年6月		
76	明治三六年度歩兵第十七旅団幹部演習旅行規定		明治36年11月		
77	明治三六年歩兵第十七旅団第一種機動演習一般計画				
78	明治三九年第三師団幹部演習計画				
79	新兵教育ニ就テ訓示	歩兵第十七旅団長 児玉如忠			
80	南軍第三師団特別方略				
81	明治三六年度歩兵第十七旅団幹部演習旅行想定及問題				
82	幹部演習計画				
83	歩兵第十七旅団幹部演習想定案				
84	軍隊符号				
85	総裁法要領				
86	演習旅行想定及問題				明治三六年度歩兵第十七旅団幹部演習旅行カ
その他					
87	藩制				
88	吊詞 (謹ンデ茲ニ故陸軍歩兵中佐前田喜熊君以下戦死病没諸氏ノ英霊ニ告グ)		明治39年		
89	赤十字社ノ起源性質実蹟				
90	日本ハ於テハ憲法制定ト同時ニ何等ノ法律ヲ要スル歟				